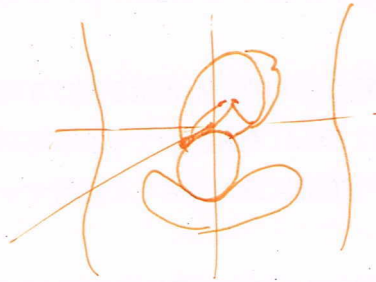


【問題V】 下記の事例に関して問いに答えなさい。

Bさんは32歳の初産婦さんです。現在妊娠32週、今日は定期健診に訪れました。医師の診察の結果、児の成長は順調であり、第2頭位でした。また、Bさん自身は血圧は正常範囲でしたが下肢に浮腫が認められました。

1. 児心音が最もよく聞こえる位置はどこですか。腹部及び骨盤の簡単な絵を描きその部位を図示するとともに、解剖学の名称を用いて説明してください。[5]



臍と児背側の上前腸骨靭帯を
結ぶ線の中点付近。

2. ベッド上で子宮底を測定している際、Bさんは「気持ちが悪いです。吐き気がするのですが・・・」と訴え、冷や汗をかき始めました。[5]

① このとき、最も考えられることは何ですか。

仰臥位性低血圧症候群

② それはなぜ起こりますか。

仰臥位をとると、増えた子宮が腹部大動脈や下大静脈を圧迫し、心臓への静脈血流量を減らして、心拍出量の低下と血圧の急激な低下を
おこす。

③ あなたはどのような処置を行いますか。

下大静脈は骨盤の右側にあり、左側臥位をとり
子宮本体を左側へ押す。

3. 浮腫のある女性へケアについて、「水・Na」「カロリー」「循環」のポイントでアドバイスを考えてください。そのアドバイスの根拠も示してください。[10]